

1. 病院全体に関連する指標

区分	指標(項目)	年度			算出方法等
		2014年度	2015年度	2016年度	
1	(基礎情報)病床数	341床	321床	261床	
2	入院患者数	5,100名	5,086名	4,433名	
3	延べ外来患者数	136,806名	134,778名	130,825名	
4	ベッドあたりの医師数	0.18名	0.17名	0.23名	医師数 / 病床数 医師数に研修医、歯科医含む 2016年4月時点 医師数(59名) / 病床数(261床)
5	ベッドあたりの看護師数	0.73名	0.74名	0.86名	看護師数 / 一般病床数 2016年4月時点 看護師数(226名) / 病床数(261床) 2015年4月時点 看護師数(239名) / 病床数(321床)
6	病床利用率	69.42%	69.34%	79.25%	2016年度 入院延患者数 75,494名 / (病床数261床×365日)×100 2015年度 入院延患者数 81,238名 / (病床数321床×365日)×100 2014年度 入院延患者数 86,405名 / (病床数341床×365日)×100
7	平均在院日数	17.1日	12.0日	14.8日	毎日24時現在の在院患者の延べ日数/ ((新入院患者数+新退院患者数)/2)×一般病棟のみ
8	剖検数	5.56%	4.38%	4.39%	2016年度 剖検数(10件)/患者死亡数(228名) 2015年度 剖検数(11件)/患者死亡数(251名) 2014年度 剖検数(10件)/患者死亡数(180名)
9	死亡退院患者数	3.53%	4.94%	5.14%	2016年度 死亡退院患者数(228名)/退院患者数(4,433名) 2015年度 死亡退院患者数(251名)/退院患者数(5,086名) 2014年度 死亡退院患者数(180名)/退院患者数(5,100名)
10	退院後6週間以内に予定しない再入院となった割合	5.75%	5.70%	5.62%	前回退院日より6週間以内に緊急に再入院した患者数 249名/ 退院患者総数4,433名
11	前回退院日より1ヶ月以内に、前回と同じ病名で緊急入院した患者の割合	1.96%	1.97%	2.44%	前回退院日より30日以内に前回と同じ病名で再入院した患者数 108名/ 退院患者総数4,433名
12	入院患者における他科への診察依頼の割合	3.30%	3.94%	3.44%	2016年度 対診件数(2,597件)/延入院患者数(75,494名) 2015年度 対診件数(3,200件)/延入院患者数(81,238名) 2014年度 対診件数(2,853件)/延入院患者数(86,405名)
13	褥瘡発生率	1.39%	1.10%	1.22%	(調査日に褥瘡を保有する患者数-入院時に褥瘡保有が記録されていた患者数)/ 調査日の施設入院患者数)×100
14	術後24時間以内の再手術率	0.23%	0.23%	0.13%	入院にて術後24時間以内に再手術を行った患者数/入院手術件数 2016年度 3名 / 2,327件 2015年度 6名 / 2,564件 2014年度 6名 / 2,566件
15	研修医1人あたりの指導医数	1.33名	1.3名	1.5名	2016年3月 講習会を受講済み指導医数(18名)/研修医数(12名) 2015年3月 講習会を受講済み指導医数(17名)/研修医数(13名)
16	卒後臨床研修マッチング1位希望者倍率	1.67倍	1.0倍	1.16倍	2016年 1位希望者(7名)/定員(6名) 2015年 1位希望者(6名)/定員(6名) 2014年 1位希望者(10名)/定員(6名)

2. 予防医療に関する指標

1	職員のインフルエンザ予防接種率	95.93%	93.06%	92.44%	2016年 予防接種者数(440名)/職員数(476名) 2015年 予防接種者数(483名)/職員数(519名)
2	職員の健康診断受診率	100.00%	100.00%	100.00%	2016年 職員検診受診者数(438名)/職員数(474名) 休職者36名
3	健康診断受診職員の禁煙率	93.99%	93.99%	93.84%	2016年 禁煙職員数(411名)/職員検診受診数(438名)

3. 診療科領域ごとの指標

1	(総内科)肺炎入院患者の平均在院日数	28.9日	28.1日	31.1日	総内科の退院患者で、主病名が肺炎の平均在院日数 2016年 肺炎患者在院日数(7,743日)/主病名が肺炎の患者数(254名) 2015年 肺炎患者在院日数(7,931日)/主病名が肺炎の患者数(282名) 2014年 肺炎患者在院日数(8,459日)/主病名が肺炎の患者数(293名)
2	(呼吸器)喘息入院患者の割合(65歳以上)	0.22%	0.26%	0.27%	呼吸器内科における65歳以上の喘息退院患者の比率 2016年度 12名/年間退院患者数(4,433名) 2015年度 13名/年間退院患者数(5,086名)
3	(呼吸器)喘息入院患者の割合(18歳以上)	0.39%	0.28%	0.34%	呼吸器内科における18歳以上の喘息退院患者の比率 2016年度 15名/年間退院患者数(4,433名) 2015年度 14名/年間退院患者数(5,086名)
4	(乳腺科)乳がんにおける乳房温存手術率	72.73%	56.41%	67.57%	2016年 乳房温存手術件数(25件)/乳房手術実施件数(37件) 2015年 乳房温存手術件数(22件)/乳房手術実施件数(39件)
5	(肝胆膵)腹腔鏡から開腹手術へ移行した胆嚢摘出術の割合	4.17%	8.57%	4.76%	開腹手術へ移行した手術患者数/腹腔鏡下胆嚢摘出術で手術を開始した患者数 2016年度 (2名)/(42名) 2015年度 (3名)/(35名) 2014年度 (1名)/(24名)
6	(救急)尿路感染(UTI)入院率	1.55%	1.69%	1.44%	2016年度 尿路感染症患者数(64名)/年間退院患者数(4,433名)
7	(腎内科)維持血液透析患者の貧血コントロール	56.84%	57.28%	61.60%	2016年度 月初めのヘモグロビン検査値が11g/dlより大きい患者数(61名)/維持血液透析患者数(99名)

区分	指標(項目)	年度			算出方法等
		2014年度	2015年度	2016年度	
8	(腎内科)維持腹膜透析患者の貧血コントロール	33.34%	75.00%	100.00%	2016年度 月初めのヘモグロビン検査値が11g/dlより大きい患者数(12名)/維持腹膜透析患者数(12名)
9	(腎内科)維持血液透析患者のうちCa・P積が55未満の割合	84.21%	85.43%	81.80%	2016年度 月初めのCa・P積が55未満の患者数(81名)/維持血液透析患者数(99名)
10	(腎内科)維持腹膜透析患者のうちCa・P積が55未満の割合	91.67%	100.00%	100.00%	2016年度 月初めのCa・P積が55未満の患者数(12名)/維持腹膜透析患者数(12名)
11	(腎内科)維持血液透析の透析効率	74.74%	76.69%	82.80%	2016年度 Kt/Vの値が1.2以上の患者数(82名)/維持血液透析患者数(99名)
12	(総内科)肺炎入院患者のうち血液培養を施行した割合	32.78%	41.34%	46.85%	総内科の退院患者で肺炎の病名で血液培養を行った比率 2016年度 血液培養実施患者数(19名)/肺炎の病名がある患者数(254名)
13	白内障入院患者の平均在院日数[片眼]	2.01日	2.27日	2.19日	2016年度 白内障片眼手術患者の延べ入院日数(2,117日)/白内障片眼手術件数(965件)
14	白内障入院患者の平均在院日数[両眼]	8.21日	6.9日	7.98日	2016年度 白内障両眼手術患者の延べ入院日数(423日)/白内障両眼手術件数(53件)
15	化学療法施行率	57.76%	49.75%	39.58%	2016年度 化学療法施行患者数(262名)/主病名が癌病名患者数(662名) 2015年度 化学療法施行患者数(396名)/主病名が癌病名患者数(796名) 2014年度 化学療法施行患者数(465名)/主病名が癌病名患者数(805名)
16	胃癌化学療法	105件	89件	42件	
17	大腸癌化学療法	101件	165件	113件	
18	肝細胞癌化学療法	8件	4件	4件	
19	膵臓癌化学療法	139件	56件	33件	
20	肺癌化学療法	11件	3件	0件	
21	乳癌化学療法	64	50件	34件	
22	子宮癌化学療法	3件	0件	0件	
23	卵巣癌化学療法	6件	0件	0件	
24	悪性リンパ腫化学療法	10件	2件	1件	
25	その他の癌化学療法	18件	27件	35件	
26	肝生検	23件	21件	12件	
27	糖尿病教育入院	53件	44件	34件	
28	糖尿病教育入院の平均在院日数	16.74日	15.45日	15.97日	2016年度糖尿病教育入院延べ入院日数(543日)/2016年度糖尿病教育入院患者数(34名) 2015年度糖尿病教育入院延べ入院日数(660日)/2015年度糖尿病教育入院患者数(44名)
29	CGM検査施行件数	33件	29件		2011.12導入
30	内シャント設置術	29件	29件	34件	
31	経皮的シャント拡張術・血栓除去術	15件	14件	17件	

4. 医療安全に対する指標

1	転倒・転落率	0.43%	0.40%	0.44%	2016年度 転倒・転落した患者数(331名)/在院患者総数(75,494名) 2015年度 転倒・転落した患者数(327名)/在院患者総数(81,238名) 2014年度 転倒・転落した患者数(374名)/在院患者総数(86,405名)
2	手術が必要となった入院中の転落	0.04%	0.12%	0.09%	2016年度 入院中の転倒(レベル3b以上)患者のうちそれが原因で手術を実施した件数4件/退院患者数4,433名 2015年度 入院中の転倒(レベル3b以上)患者のうちそれが原因で手術を実施した件数6件/退院患者数5,086名 2014年度 入院中の転倒(レベル3b以上)患者のうちそれが原因で手術を実施した件数2件/退院患者数5,100名

5. 検査に対する指標

1	72時間以内に結果報告されている生理検査の割合	100.00%	100.00%	-	72時間以内に作成された生理検査レポート件数/生理検査実施件数
2	院外医療機関より検査依頼があり、読影レポートを発行した割合	100.00%	100.00%	100.00%	2016年度 932件 2015年度 996件 2014年度 884件
3	全体読影レポートに対する院外医療機関より依頼のあった検査及び読影レポート数の割合	8.10%	9.07%	8.92%	2016年度 932件/ 10,437件 2015年度 996件/ 10,980件
4	輸血製剤廃棄率	0.80%	3.37%		廃棄赤血球製剤単位数/輸血室から出庫の赤血球製剤単位数